

土浦市も取り組んでいます！

世界を変えるための17の目標
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGs

問合せ／政策企画課(☎826-1111 内線2353)



第9次土浦市総合計画基本目標と関連するSDGsの目標

基本目標1	心豊かに住み続けることのできるまちづくり	4 5 10 17
基本目標2	未来につながる魅力あるまちづくり	8 11 17
基本目標3	「しごと」を核とした活力のあるまちづくり	2 5 8 9 10
基本目標4	全ての市民が安心して暮らせるまちづくり	3 11 13 17
基本目標5	多様性を認め合い、包容力を育むまちづくり	4 5 10 16 17
基本目標6	ふれあいとあたたかさにあふれる福祉のまちづくり	1 3 17
基本目標7	未来につながる環境にやさしいまちづくり	3 6 7 11 12 14 15
基本目標8	効率的な行財政運営による持続可能なまちづくり	11 12 16 17

SDGs(エスディー・ジーズ)とは

地球規模で人やモノ、資本が移動するグローバル経済のもとでは、一国の経済危機が瞬時に他国に連鎖するのと同様に、気候変動、自然災害、感染症といった地球規模の課題もグローバルに連鎖して発生し、経済成長や社会問題にも波及して深刻な影響を及ぼす時代になってきています。

SDGs(Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標)は、このような状況を踏まえ、平成27(2015)年9月の国連サミットで採択された、「持続可能な開発のための2030アジェンダ」において掲げられた、「誰一人取り残さない(leave no one behind)」持続可能でより良い社会の実現を目指す世界共通の目標です。

SDGsは、令和12(2030)年を達成年限とし、17のゴール(意欲目標)、169のターゲット(行動目標)および232のインディケ이터(達成度を測るための数値目標)で構成されています。また、国連に加盟するすべての国が全会一致で決議した約束事であるため、すべての国が行動し、自ら努力して達成することが求められています。

国や本市におけるSDGsについての考え方・取り組みについて

国は、SDGsの実施にあたり、これまでと異なる決意を持って、国際協調主義のもと、国際協力への取り組みを一層加速していくことに加え、国内における経済、社会、環境の分野での課題にも、また、これらの分野を横断する課題にも、取り組みを強化しています。

また、地方自治体においても、将来にわたる持続可能な発展に向けて、SDGsを原動力とした地方創生の推進を始め、SDGsを共通の目標とした取り組みが広がっています。

本市では、SDGsの理念や考え方を十分に踏まえて、さまざまな評価軸を組み込んだうえで各施策や事業を推進するため、令和4年度からスタートした第9次土浦市総合計画において、市政運営全体を包括する基本目標や成果指標それぞれに、関連するSDGsの目標のアイコンを掲載することで、SDGsと基本目標などの関連性を明確化しています(上の表参照)。あわせて、下部計画となる各個別計画においても、この考え方を反映することで、SDGsの概念を共通認識として、市民・事業者・行政の連携のもと、全庁一丸となって、SDGsの取り組みを推進していきます。



SDGs達成に向けて

SDGsは、すべての国が取り組むべき普遍的(ユニバーサル)な目標となっていますが、各国政府による取り組みだけでは達成は困難です。

SDGs達成という共通の目標に向け、民間企業や金融機関、市民団体などのあらゆる組織、そして私たち1人ひとりが当事者意識を持って、一致協力して、

自分にできる行動を起こすことがとても大切です。

令和12(2030)年までの「行動の10年」に突入した今、人類が安定してこの世界で暮らし続けることができるよう、私たち1人ひとりにできることをしっかりと考え、1歩踏み出す姿勢が求められています。

今日からやってみよう！考えてみよう！

SDGs達成のためにできること

「SDGs」と言われても、「自分には関係ない」と思っていませんか？そんなことはありません。1人ひとりの工夫や、ちょっとした意識が、持続可能でより良い社会の実現につながります。ここでは、SDGs達成のためにできることのアイディアの一部を紹介します。

家にいてできること

使っていない電化製品の電源はこまめに切る。



省エネ製品を使う **7 9**

水を大切に使う。

- ・流しっぱなしにしない
- ・皿洗いの前に、大きな汚れをふきとる



紙や燃料も大切に **7 12 15**

食べ残しや食品ロスを減らす。

- ・買い過ぎ・作り過ぎをしない
- ・食べきれない分は冷凍保存



2 12

生活習慣を見直す。

- ・運動を取り入れる
- ・バランスのよい食事をとる



3

外出時にできること

買い物はなるべく地元のお店を利用する。



7 11

移動手段に自転車や徒歩、公共交通機関を取り入れる。



3 7

もっと考えてみよう

不平等や差別が自分の周りにはないか、考えてみる。



5 10 16

ボランティアやまちの活動に参加する。いろいろな立場の人と関係づくりをする。



17